

まちの  
紹介

No.6

Tottori-city

福部町

Fukube



漁切火



ふれあい会館



梨畑



らっきょう畑

鳥取県を代表する観光地「鳥取大砂丘」に抱かれた観光と農業の町、福部町を紹介します。

町の北側の海岸部では、砂丘地を利用した特産品のらっきょう栽培が盛んで、品質は全国的に高い評価を受けており、近年の健康志向と相まって10億円産業となりました。かつて不毛の地と言われた砂丘は先人の叡智により、観光と産業に多大の恩恵を与えてくれました。

一方、町の南側の農地では恵まれた自然を生かし、都会の人との交流事業をはじめ、ふくた地区紅さし梅生産組合では、夢のある農業に取り組んでおり、「食の安全、安心」をモットーに遊休農地の有効利用を進め、粒が大きく種の小さい紅さし梅、あけび、やまぶどう、また、親指の頭ほどの大きさで甘みの強い、さるなしの栽培を始めました。また、福部町は四季それぞれに特色があります。

春には、いたるところに特

産の二十世紀梨の花が咲き、活気があふれます。

夏には、砂丘海水浴場に近い温泉施設「ふれあい会館」から、日本海に浮かぶ漁り火を眺めながら、疲れを癒せませす。

秋には、らっきょう畑に可憐ならっきょうの花が咲き、辺り一面、赤紫色のジュータンを敷き詰めたようなみごとな景色に変わります。

冬には、岩戸海岸にたくさんのウミネコが集まります。荒れる日本海、季節風の吹きすさぶ中で、群れになっている姿は冬の風物詩となっています。

このように、自然に恵まれた福部町にこの4月、観光情報発信施設「サンドパルととり」がオープンします。市内や県内観光地の案内、地元で生産した新鮮な野菜などの販売、そして休憩所を設置します。観光情報の基地として活用が期待されます。

